



翌日 尾瀬高校の見学

翌日は初めに越本二十一世紀委員会の林欣一さんのカボチャ畑やアジサイ畑を見学させていただきました。その後尾瀬高校へ移動し、松井孝夫先生や生徒さんに校内を案内していただきました。



◆実施報告

群馬県立尾瀬高等学校 松井孝雄

尾瀬高校は、総合的な学習の時間として「地域活性化プロジェクト」に取り組んでいます。この学習は、「地域に関心を持ち、愛する郷土のために主体的に関わりを持つ」「主体的に課題発見・課題解決に取り組む」「自分の考えを適切に表現し、他者の意見を尊重し、協力して創造的に活動する」を目標として、地域の協力を得て実施しています。

1年生は、地域の方に案内していただく「地域探検」を通して、地域の魅力・価値・願い・思いを理解します。

2年生は、各自で設定したテーマについて、アンケートやフィールドワーク（観察調査やヒアリング調査）等で情報を収集し、深く探究し、レポートとして整理します。

3年生は、研究成果を1枚の用紙に、地図や写真を使って、分かりやすくまとめ、地域の文化祭等で発表します。そして、地域の広報誌や回覧等で活用してもらえるように、役場や地域作り団体等に依頼（売り込み）したり、アドバイスをいただいたりします。

今回の研修交流会では、生徒が研究成果を自ら発表し、地域に対する思いや自分がどのように地域に関わろうとしているか、具体的な活動を紹介し、今後に向けての決意等を述べさせていただきました。



◆尾瀬の特性を活かした授業内容

尾瀬高等学校を見学して自然環境科では、地域の人と自然との関わりの中から生徒が研究テーマを見つけ出し、自ら資料作成を行い、研究を進めていきます。学校から配布された「フィールドノート」に実験結果や仲間の発言、自分の考えなどを記載していきます。実際に研究内容やノートを見せていただきました。



また、討論力や自己表現能力を養うために、年5回発表の機会が設けられており、個々の研究の成果を発表し討論してゆきます。結果、県内高校生が仕入れから販売までを行う「熱血！販売甲子園」では3年連続の優勝をしています。その他に、環境関連行事としてシバ細工や自然農法の農園など、地元の方に作り方を教わり、積極的に地元文化を継承していく取り組みも行われており、個々の生徒の能力を引き出し高める独自の授業が行われています。校内には尾瀬の動物の剥製が展示など尾瀬の自然を身近に感じられ、生徒の環境への意識も高まるように思いました。松井先生の「地域の方の協力がないと成立しないんです」という言葉のように、地域を知る経験を通して自らがどう生きていくかを実践的に学べる素晴らしい教育が行われていることが分かり、大変充実した時間となりました。地元から優秀な人材が育っていることに期待が膨らみます。



平成22年度 地域づくり実践講座 in 高崎経済大学 が行われます。

この講座は、先進的な地域や地域づくりの新しい手法や取組について学ぶとともに、先進的な地域との交流を通じて意見交換を行うことを目的としています。

10月1・2日に行われた、地域づくり研修交流会にて、片品の活動家の方々と始め、尾瀬高校の生徒さんともお話をすることがあり、若者が地域について考え、自ら行動を起こしている姿に感銘を受けました。

そこで、若者と共に考え、学び合う機会を設けてはどうかということになり、高崎経済大学地域政策学部 大宮教授を訪ね、地元群馬で活躍している学生との初の共催企画として大学構内で講座を開催することになりました。

大宮教授は、「組織における実務的な能力開発や自己啓発、地域に根ざした住民の組織づくり等について」を研究テーマとして、地域づくりと住民組織の関わりからフィールドワーク中心に研究をなされています。

日中友好「桜と緑のプロジェクトの会」会長をしておられ、生徒と共に自ら年2回ほど中国へ赴き、中国湖南省蔣家村を中心とした地域の植樹活動や文化交流をなさっています。活動資金には、高崎まつりなどにおいて日本国内での募金活動や、時には自腹を切って生徒の活動にご尽力をなさるなど、精力的に活動なさっています。

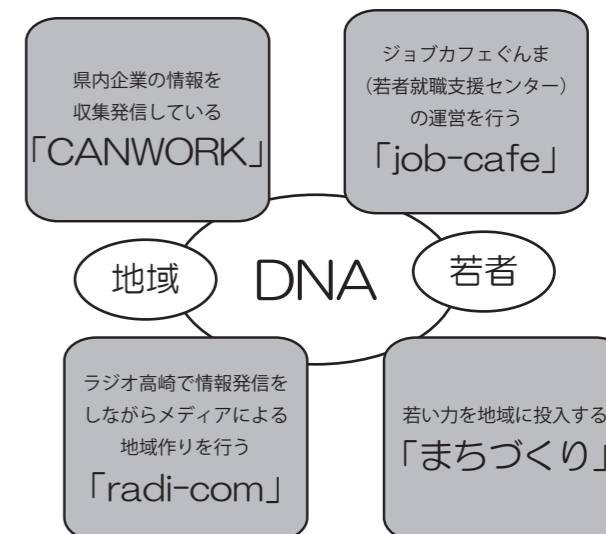
また、高崎経済大学の地域政策学部は、フィールドワークを多く行っていることでも有名で、若者社会活動支援NPO法人「DNA」(Design Netwrks Assosiation)として活躍も注目されています。DNAは2004年6月に認証を受け、同年7月、正式に法人として活動をスタートしました。「CANWORK」、「job-cafe」、「radi-com」、「まちづくり」の4つのグループを柱とし、地域と若者をつなぐ架け橋として活発な活動をしています。

今回は、このDNAの活動事例の発表と、それを見守る大宮教授に講演をしていただきます！

多くの皆様の参加をお待ちしております。



講師：大宮 登（おおみやのぼる）
社会学者。高崎経済大学副学長。
高崎経済大学地域政策学部教授。
山形県山形市出身。



日時 平成23年2月2日（水）
午後2：00～4：00
場所 高崎経済大学並榎キャンパス6号館
624教室
募集人数 100名
参加費 無料
交通方法 各自お越してください。駐車場は学生駐車場か、大学構内体育館前。
申込方法 ホームページよりチラシを印刷していただき、FAXまたはメール・電話等で事務局宛にご連絡ください。
FAX番号（027-223-4371）

- ・大宮副学長の基調講演 午後2：00～2：30
- ・若者社会活動支援NPO法人「DNA」の取り組み 2：30～3：30
- ・質疑応答 3：30～4：00

お問い合わせ：〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
群馬県地域づくり協議会事務局（群馬県企画部地域政策課内）担当 本間、田中
TEL 027-226-2352 FAX 027-223-4371 Mail t-michiko@pref.gunma.jp